年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科　保健体育　科目 保健

教　科：保健　　科　目：保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　5 組

教科担当者：花香勇　加藤　成希

使用教科書：（ 現代高等保健体育 ）

教科　保健体育　の目標：

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目　保健　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人生活及び社会生活における健康・安全について，課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し，知識を身に付けたことを言ったり書いたりできるようにする。	個人生活や社会生活における健康・安全について，課題の解決を目指して考え判断できるようにする。	個人生活や社会生活における健康・安全に関心をもち，仲間と協力し，資料を集めたり，意見を交換したり，課題について調べたりして，意欲的に学習に取り組めるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	生涯を通じる健康 【知識及び技能】 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化，健康課題が生じることがあることについて，理解する。 ・思春期の心身の変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，性に関する情報等への適切な対処が必要であることについて，理解する。 ・結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解する。 ・受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について，理解する。 ・家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて，理解する。 ・結婚生活を健康に過ごすには，自他の健康に対する責任感，良好な人間関係や家族や周りの人からの支援，及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることについて，理解する。 ・中高年期を健やかに過ごすためには，若いときから，健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと，生きがいをもつこと，運動やスポーツに取り組むこと，家族や友人などとの良好な関係を保つこと，地域における交流をもつことなどが関係することについて，理解する。 ・高齢期には，加齢に伴い，心身の機能や形態が変化すること，その変化には個人差があること，疾病や事故のリスクが高まること，健康の回復が長期化する傾向にあることについて，理解する。 ・高齢社会では，認知症を含む疾病等への対処，事故の防止，生活の質の保持，介護などの必要性が高まることなどから，保健・医療・福祉の連携と総合的な対策が必要であることについて，理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯の各段階における健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見できる。 ・思春期と健康について，習得した知識を基に，心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために，性に関わる情報を適切に整理できる。 ・結婚生活と健康について，習得した知識を基に，結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて，保健・医療サービスの活用方法を整理できる。 ・加齢と健康について，習得した知識を基に，中高年期の疾病や事故のリスク軽減のための個人の取組と社会的対策を評価できる。 ・生涯の各段階における健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明できる。 ・労働と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見できる。 ・働く人の健康の保持増進について，習得した知識を基に，生活の質の向上を図ることと関連付けて，課題解決の方法に応用できる。 ・労働災害と健康について，習得した知識を基に，労働災害の防止に向けて，個人の取組と社会的対策を整理できる。 ・労働と健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。労働と健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができる。	ライフステージと健康 ・ライフステージと健康の関連 ・各ライフステージで活用できる社会からの支援について	【知識及び技能】 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・思春期の心身の変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解したことを言ったり書いたりしている。 ・受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・結婚生活を健康に過ごすには，自他の健康に対する責任感，良好な人間関係や家族や周りの人からの支援，及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・中高年期を健やかに過ごすためには，若いときから，健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと，生きがいをもつこと，運動やスポーツに取り組むこと，家族や友人などとの良好な関係を保つこと，地域における交流をもつことなどが関係することについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・高齢期には，加齢に伴い，心身の機能や形態が変化すること，その変化には個人差があること，疾病や事故のリスクが高まること，健康の回復が長期化する傾向にあることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・高齢社会では，認知症を含む疾病等への対処，事故の防止，生活の質の保持，介護などの必要性が高まることなどから，保健・医療・福祉の連携と総合的な対策が必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・働く人の健康の保持増進について，習得した知識を基に，生活の質の向上を図ることと関連付けて，課題解決の方法に応用している。 ・労働災害と健康について，習得した知識を基に，労働災害の防止に向けて，個人の取組と社会的対策を整理している。 ・労働と健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯の各段階における健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 ・思春期と健康について，習得した知識を基に，心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために，性に関わる情報を適切に整理している。 ・結婚生活と健康について，習得した知識を基に，結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて，保健・医療サービスの活用方法を整理している。 ・加齢と健康について，習得した知識を基に，中高年期の疾病や事故のリスク軽減のための個人の取組と社会的対策を評価している。 ・生涯の各段階における健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。・労働と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	1
		思春期と健康 ・思春期における男女の体の変化 思春期の心の発達にかかわって起こる問題		○	○	○	2
		性意識と性行動の選択 ・性意識の男女差 ・性情報が性行動の選択に影響		○	○	○	1
		妊娠・出産と健康・妊娠 ・出産の過程における健康課題 ・妊娠・出産期に活用できる母子保健サービス		○	○	○	2
		避妊法と人工妊娠中絶 ・家族計画の意義と適切な避妊法 ・人工妊娠中絶が心身に及ぼす影響		○	○	○	1
		結婚生活と健康 ・心身の発達と結婚生活の関係 ・結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動		○	○	○	2
		中高年期と健康・加齢にともなう心身の変化 ・高齢社会に必要な社会的な取り組み		○	○	○	2
		定期考査		○	○		1
		労働災害と健康 ・労働災害の種類とその原因 ・労働災害を防止するために必要なこと		○	○	○	1
		健康的な職業生活 ・職場がおこなう健康に関する取り組み ・余暇を積極的にとることの意義		○	○	○	1

2学期	健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 ・人間の生活や産業活動は，大気汚染，水質汚濁，土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし，健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて，理解する。 ・健康への影響や被害を防止するためには，汚染物質の排出をできるだけ抑制したり，排出された汚染物質を適切に処理したりすることなどが必要であることについて，理解する。 ・健康への影響や被害を防止するために環境基本法などの法律等が制定されており，環境基準の設定，排出物の規制，監視体制の整備などの総合的・計画的対策が講じられていることについて，理解する。 ・上下水道の整備，ごみやし尿などの廃棄物を適切に処理する等の環境衛生活動は，自然環境や学校・地域などの社会生活における環境，及び人々の健康を守るために行われていることについて，理解する。 ・人々の健康を支えるためには，食品の安全性を確保することが重要であり，食品の安全性が損なわれると，健康に深刻な被害をもたらし，食品の安全性を確保することは健康の保持増進にとって重要であることについて，理解する。 ・食品の安全性を確保するために，食品衛生法などの法律等が制定されており，様々な基準に基づいて食品衛生活動が行われていることや，食品の製造・加工・保存・流通など，各段階での適切な管理が重要であることについて，理解する。 ・食品衛生に関わる健康被害の防止と健康の保持増進には，適切に情報を公開，活用するなど行政・生産者・製造者・消費者などが互いに関係を保ちながら，それぞれの役割を果たすことが重要であることについて，理解する。 ・我が国には，人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在し，行政及びその他の機関などから健康に関する情報，医療の供給，医療費の保障も含めた保健・医療サービスなどが提供されていることについて，理解する。 ・健康を保持増進するためには，検診などを通して自己の健康上の課題を的確に把握し，地域の保健所や保健センターなどの保健機関，病院や診療所などの医療機関，及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことなどが必要であることについて，理解する。 ・医薬品は，医療用医薬品，要指導医薬品，一般用医薬品の三つに大別され，承認制度によってその有効性や安全性が審査されており，販売に規制が設けられていることについて，理解する。 ・疾病からの回復や悪化の防止には，個々の医薬品の特性を理解した上で，使用法に関する注意を守り，正しく使うことが必要であることについて，理解する。 ・我が国や世界では，健康を支えるために，健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて，理解する。 ・自他の健康を保持増進するには，ヘルスプロモーションの考え方に基づいた，健康に関する環境づくりが重要であることについて，理解する。 ・一人一人が健康に関心をもち，健康を支える適切な環境づくりに積極的に参加していくことが必要であり，そのことが自分を含めた世界の人々の健康の保持増進につながることについて，理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・環境と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見できる。 ・人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について，事例を通して整理し，疾病等のリスクを軽減するために，環境汚染の防止や改善の方策に応用できる。 ・環境と健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明できる。 ・食品と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見できる。 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について，習得した知識を自他の日常生活に適用して，健康被害の防止と健康を保持増進するための計画が立てられる。 ・食品と健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明できる。 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見できる。 ・医薬品の制度とその活用について，医薬品には承認制度があり，販売に規制が設けられていることと関連付けながら，生活の質の向上のために利用の仕方を整理できる。 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明できる。 ・様々な保健活動や社会的対策について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見できる。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用の仕方について，関連した情報を整理し，生活の質の向上に向けた課題解決に応用できる。 ・様々な保健活動や社会的対策について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明できる。 ・健康に関する環境づくりと社会参加について，健康に関わ	大気汚染と健康 ・大気汚染の原因と健康への影響 ・大気にかかわる地球規模の健康問題 水質汚濁，土壌汚染と健康 ・水質汚濁，土壌汚染の原因とその健康影響 ・大気，水，土壌にまたがる複合的な環境汚染の発生のしくみ 環境と健康にかかわる対策 ・環境汚染による健康被害を防ぐ方法 ・産業廃棄物の処理 ごみの処理と上下水道の整備 ・ごみの処理の現状やその課題 ・上下水道のしくみと健康にかかわる課題 食品の安全性 ・食品の安全性と健康 ・食品の安全性に関する今日的課題 食品衛生にかかわる活動 ・食品の安全性を確保するための行政や製造者の役割 ・食品の安全性を確保するための個人の役割 定期考査 保健サービスとその活用 ・保健行政の役割 ・保健サービスの活用 医療サービスとその活用 ・わが国における医療保険のしくみ ・さまざまな医療機関の役割 医療品の制度とその活用 ・医薬品の正しい使用法 ・医薬品の安全性を守る取り組み	【知識及び技能】 ・人間の生活や産業活動は，大気汚染，水質汚濁，土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし，健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・健康への影響や被害を防止するためには，汚染物質の排出をできるだけ抑制したり，排出された汚染物質を適切に処理したりすることなどが必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・健康への影響や被害を防止するために環境基本法などの法律等が制定されており，環境基準の設定，排出物の規制，監視体制の整備などの総合的・計画的対策が講じられていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・上下水道の整備，ごみやし尿などの廃棄物を適切に処理する等の環境衛生活動は，自然環境や学校・地域などの社会生活における環境，及び人々の健康を守るために行われていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・人々の健康を支えるためには，食品の安全性を確保することが重要であり，食品の安全性が損なわれると，健康に深刻な被害をもたらすことがあり，食品の安全性を確保することは健康の保持増進にとって重要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・食品の安全性を確保するために，食品衛生法などの法律等が制定されており，様々な基準に基づいて食品衛生活動が行われていることや，食品の製造・加工・保存・流通など，各段階での適切な管理が重要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・食品衛生に関わる健康被害の防止と健康の保持増進には，適切に情報を公開，活用するなど行政・生産者・製造者・消費者などが互いに関係を保ちながら，それぞれの役割を果たすことが重要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・我が国には，人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在し，行政及びその他の機関などから健康に関する情報，医療の供給，医療費の保障も含めた保健・医療サービスなどが提供されていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・健康を保持増進するためには，検診などを通して自己の健康上の課題を的確に把握し，地域の保健所や保健センターなどの保健機関，病院や診療所などの医療機関，及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことなどが必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・医薬品は，医療用医薬品，要指導医薬品，一般用医薬品の三つに大別され，承認制度によってその有効性や安全性が審査されており，販売に規制が設けられていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・疾病からの回復や悪化の防止には，個々の医薬品の特性を理解した上で，使用法に関する注意を守り，正しく使うことが必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・我が国や世界では，健康を支えるために，健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・自他の健康を保持増進するには，ヘルスプロモーションの考え方に基づいた，健康に関する環境づくりが重要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ・一人一人が健康に関心をもち，健康を支える適切な環境づくりに積極的に参加していくことが必要であり，そのことが自分を含めた世界の人々の健康の保持増進につながることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・環境と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 ・人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について，事例を通して整理し，疾病等のリスクを軽減するために，環境汚染の防止や改善の方策に応用している。 ・環境と健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 ・食品と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について，習得した知識を自他の日常生活に適用して，健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てている。 ・食品と健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 ・医薬品の制度とその活用について，医薬品には承認制度があり，販売に規制が設けられていることと関連付けながら，生活の質の向上のために利用の仕方を整理している。 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 ・様々な保健活動や社会的対策について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用の仕方について，関連した情報を整理し，生活の質の向上に向けた課題解決に応用している。 ・様々な保健活動や社会的対策について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 ・健康に関する環境づくりと社会参加について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた，健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために，適切な情報を選択・収集して，分析・評価し計画を立てている。 ・健康に関する環境づくりと社会参加について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。	○	○	○	1
					○	○	○	1
					○	○	○	1
					○	○	○	2
					○	○	○	2
					○	○	○	2
					○	○		1
					○	○	○	2
					○	○	○	2
					○	○	○	2